

一般社団法人触媒学会 2024 年度事業報告

1. 会誌編集委員会

- ・「触媒」発行、第 66 巻（2024 年）第 2-6 号、第 67 巻（2025 年）第 1 号

2. 討論会委員会

- ・第 133 回触媒討論会（3 月 18-19 日、横浜国立大）
- ・第 134 回触媒討論会（9 月 18-20 日、名古屋大）

3. 企画・教育委員会

○学生・院生向け企画

- ・若手会第 35 回フレッシュマンゼミナール（5 月 18 日、東京都立大、オンライン開催 + ZOOM ウェビナー）
- ・若手会「第 44 回夏の研修会」（9 月 5-7 日、石川県青少年総合研修センター）
- ・若手会「若手交流会 2024」（9 月 18 日、名古屋大）
- ・第九回企業研究者と学生の交流会（9 月 19 日、名古屋大）

○若手研究者育成事業（60 周年記念事業）

- ・優秀講演賞（第 133 回触媒討論会） 受賞者 2 名
- ・学生優秀講演賞（第 133 回触媒討論会） 受賞者 1 名
- ・学生口頭発表賞（第 134 回触媒討論会） 受賞者 2 名
- ・若手海外渡航助成（若手触媒研究者に対し、国際会議への渡航費用を助成する） 受給者 4 名

○触媒科学計測共同研究拠点「情報発信型国際シンポジウム・オンライン」における招待講演候補者審査

<研究会>

- ・各研究会は春秋の触媒討論会にセッション参加。独自事業を企画・実施。

○ファインケミカルズ合成触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○有機金属研究会

- ・第 51 回 Organometallic Seminar（10 月 26 日、京都工芸繊維大）

○コンピュータの利用研究会

- ・令和 6 年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー（12 月 26 日、東北大）

○生体関連触媒研究会

- ・第 5 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（後援）（8 月 25 日、タワーホール船堀）

○界面分子変換研究会

- ・基礎講座「第 13 回表面化学チュートリアル」（11 月 8-9 日、東京大）

○高難度選択酸化反応研究会

- ・2024 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム（12

月 18 日、東京科学大）

○水素の製造と利用のための触媒技術研究会

- ・2024 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム（1 月 24 日、産業技術総合研究所 つくばセンター）

○天然ガス転換触媒研究会

- ・第 14 回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会（12 月 14 日、静岡大）

○規則性多孔体研究会

- ・規則性多孔体勉強会（YNU ケミカル GX 研究拠点との共催）（7 月 26 日、横浜国立大）
- ・第 36 回規則性多孔体セミナー（7 月 23-24 日、東京工業大）
- ・第 37 回規則性多孔体セミナー（1 月 10 日、秋田大）
- ・研究会 HP <http://porouscatal.sakura.ne.jp/> の運営、多孔体分析機器等紹介サイト更新と Web 掲載料徴収

○ナノ構造触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○燃料電池関連触媒研究会

- ・第 15 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー（10 月 25-26 日、静岡）

○光触媒研究会

- ・第 43 回光がかかわる触媒化学シンポジウム（7 月 26-27 日、岡山大）

○環境触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○工業触媒研究会

- ・第 18 回工業触媒研究フォーラム（1 月 21 日、化学会館）

- ・第 14 回工業触媒研究会研修会、触媒劣化・触媒調製事例勉強会（6 月 28-29 日、山梨）

- ・工業触媒ニュース（Industrial Catalyst News）を会員にメールで配信・Web 掲載（月 1 回）

- ・工業触媒劣化対策事例集、工業触媒調製事例集を研究会会員限定で Web 公開

○有機資源循環触媒研究会

- ・第 2 回有機資源循環触媒セミナー（10 月 3 日、北海道大）

○固体酸塩基点の作用と設計研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○二酸化炭素変換研究会

- ・第 5 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（8 月 26 日、タワーホール船堀）

- ・第 6 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会、工場見学（1 月 14 日、大阪ガスエネルギー技術研究所）

○先端放射光活用研究会

- ・第 2 回 先端放射光活用研究会 —触媒科学の発展に

に向けたナノテラスの活用ー (12月13-14日、東北大)

○元素循環に係る触媒技術のための超・研究会

- ・モノ連働型MI協業に関するワークショップ開催(5月16日、東京・11月18日、大阪大)

4. 国際交流委員会

- ・18th Japan-Taiwan Joint Symposium on Catalysis (1月9-10日、九州大)
- ・The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis (20JKSC-2025) (主催) (2025年5月19-22日、鳥取) 開催準備
- ・APCAT-10 (2025年8月4-7日、シンガポール) 開催準備
- ・TOCAT10 (2026年8月16-21日、早稲田大) 開催準備
- ・19th International Congress on Catalysis (ICC2028)の招致決定 (2028年6月25-30日、京都)、開催準備
- ・3rd China-Japan Symposium on Catalysis (3rdCJCS) (2026年11月18-19日、関西大) 開催準備
- ・APACS Award 被推薦者の決定

5. 出版委員会

- ・「触媒技術の動向と展望2024」2024年4月10日発行

6. 経営・予算委員会

- ・会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・会員サービス充実策の継続検討
- ・2024年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」(共催) (12月6日、ワイム貸会議室 お茶の水)

○シニア懇談会

- ・シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Webに掲載

7. 表彰委員会

- ・2024年度表彰として学会賞(学術部門)、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ホームページ運営管理
- ・ホームページ運営支援(支部、研究会)
- ・メールマガジン発行継続

9. 参照触媒委員会

- ・参照触媒試料の配付継続、配布サンプルの拡充検討

・参照触媒ポータル開設

・参照触媒委員会 Web ページの更新

・歴史的試料の展示・保管を北海道大学触媒科学研究所で継続

・参照触媒の広報活動(触媒誌への寄稿など)

10. 支部

○北海道支部

- ・2024年北の国触媒塾(6月22日、北海道大、ハイブリッド開催)
- ・第62回オーロラセミナー(12月25日、北海道大)
- ・日本化学会北海道支部2024年夏季研究発表会(共催)(7月20日、北見工業大)
- ・札幌講演会(12月23日、北海道大、ハイブリッド開催)
- ・旭川地区講演会(12月25日、旭川工業高等専門学校)
- ・化学系学協会北海道支部2025年冬季研究発表会(共催)(1月21-22日、北海道大)
- ・International symposium of Institute for Catalysis 2024(10月3日、北海道大)

○東日本支部

- ・第35回キャタリシススクール(7月9-11日、東京大、オンサイト開催 + ZOOM 配信)
- ・つくば地区講演会(1月8日、産業技術総合研究所つくば中央事業所)
- ・千葉地区講演会(5月17日、千葉大)
- ・静岡地区講演会(12月17日、アクトシティ浜松 コングレスセンター会議室)

○西日本支部

- ・第34回キャラクターゼーション講習会(6月14日、オンライン)
- ・第1回代議員会(6月14日、オンライン)
- ・第62回触媒研究懇談会(7月26-27日、富山大)
- ・第2回代議員会(7月26日、富山大、ハイブリッド開催)
- ・第18回触媒道場(9月2-3日、愛媛大)
- ・第15回触媒科学研究発表会(11月1日、神戸大)
- ・第3回代議員会(11月1日、神戸大、ハイブリッド開催)

◎2023年度表彰選考部会名簿(理事会申し合わせにより、表彰委員会 表彰選考部会の名簿は当該表彰が行われた年の翌年に公表することになっています)

部会長: 中村潤児(九州大学)

副部会長: 野村淳子(東京工業大学)

委員：永長久寛（九州大学）、菊地隆司（北海道大学）、清水史彦（三菱ケミカル株式会社）、竹中壮（同志社大学）、堀正雄（ユミコア日本触媒株式会社）、水垣共雄（大阪大学）、森嘉彦（東ソー株式会社）、山口有朋（産業技術総合研究所）、和田健司（香川大学）